東和工業株式会社
https://www.towaltd.co.jp

■本社　■東京工場
〒174-0043　東京都板橋区坂下3丁目29番11号
TEL 03(3968)2301　　FAX 03(3966)1801

■大阪営業所
〒540-0004　大阪府大阪市中央区玉造1丁目6番13号 玉造ロイヤルビル7階
TEL 06(6767)4007　　FAX 06(6767)4015

■福岡営業所
〒810-0073　福岡県福岡市中央区舞鶴3丁目7番13号　大禅ビル5F
TEL 092(735)7274　　FAX 092(735)0717

■埼玉工場
〒354-0045　埼玉県入間郡三芳町大字上富306番地
TEL 049(258)3686　　FAX 049(258)3604

202412-500RS

TOWA LTD.

令和4年度版
公共建築工事・公共建築改修工事

仕　様　一　覧

東和工業株式会社

■アスファルト防水

屋根保護防水密着工法の種別及び工程　新築　改修 P2A工法

◆A-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	絶縁用シート（注2）	–	ポリエチレンフィルム	–
9	保護コンクリート（注3）（注4）	–	–	–

◆A-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	絶縁用シート（注2）	–	ポリエチレンフィルム	–
8	保護コンクリート（注3）（注4）	–	–	–

◆A-3

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	改質アスファルトルーフィングシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	トータルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	絶縁用シート（注2）	–	ポリエチレンフィルム	–
7	保護コンクリート（注3）（注4）	–	–	–

（注）1．下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。
2．立上り部は、絶縁用シートを省略する。
3．立上り部における保護工法は、特記による。
4．保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

屋根保護防水密着断熱工法の種別及び工程　新築　改修 P2AI工法

◆AI-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	断熱材（注2）	–	ポリスチレンボード	–
9	絶縁用シート（注2）	–	PPヤーンクロス	–
10	保護コンクリート（注3）（注4）	–	–	–

◆AI-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	断熱材（注2）	–	ポリスチレンボード	–
8	絶縁用シート（注2）	–	PPヤーンクロス	–
9	保護コンクリート（注3）（注4）	–	–	–

◆AI-3

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	改質アスファルトルーフィングシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	トータルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	断熱材（注2）	–	ポリスチレンボード	–
7	絶縁用シート（注2）	–	PPヤーンクロス	–
8	保護コンクリート（注3）（注4）	–	–	–

（注）1．下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。　2．立上り部への断熱材および絶縁用シートの設置は、特記による。　3．立上り部における保護工法は、特記による。　4．保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

■アスファルト防水

屋根保護防水絶縁工法の種別及び工程　新築　改修 P1B工法

◆B-1　部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上（注1）	–	エアーフラップシートRG（トータルルーフィング）	–（1.0）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	絶縁用シート（注4）	–	ポリエチレンフィルム	–
8	保護コンクリート（注5）（注6）	–	–	–

◆B-1　砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注2）		エンタルタッチダカンルーフィング	–
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2（1.0）（注3）	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.2（1.0）
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
9	絶縁用シート（注4）	–	ポリエチレンフィルム	–
10	保護コンクリート（注5）（注6）	–	–	–

屋根保護防水絶縁工法の種別及び工程　新築　改修 P1B工法

◆B-2　部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上（注1）	1.0	エアーフラップシートRG（トータルルーフィング）	–（1.0）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	絶縁用シート（注4）	–	ポリエチレンフィルム	–
7	保護コンクリート（注5）（注6）	–	–	–

◆B-2　砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注2）	–	エンタルタッチダカンルーフィング	–
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2（1.0）（注3）	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.2
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	絶縁用シート（注4）	–	ポリエチレンフィルム	–
9	保護コンクリート（注5）（注6）	–	–	–

（注）1. 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/㎡）とする。
2. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。
3. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（　）内とする。
4. 立上り部は、絶縁用シートの設置は、特記により。
5. 立上り部における保護工法は、特記による。
6. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

■アスファルト防水

屋根保護防水絶縁断熱工法の種別及び工程　新築　改修 P1BI工法

◆BI-1　部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上（注1）	–	エアーフラップシートRG（トータルルーフィング）	–（1.0）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	断熱材（注4）	–	ポリスチレンボード	–
8	絶縁用シート（注4）	–	PPヤーンクロス	–
9	保護コンクリート（注5）（注6）	–	–	–

◆BI-1　砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注2）	–	エンタルタッチダカンルーフィング	–
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2（1.0）（注3）	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
9	断熱材（注4）	–	ポリスチレンボード	–
10	絶縁用シート（注4）	–	PPヤーンクロス	–
11	保護コンクリート（注5）（注6）	–	–	–

屋根保護防水絶縁工法の種別及び工程　新築　改修 P1BI工法

◆B-I2　部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上（注1）	1.0	エアーフラップシートRG（トータルルーフィング）	–（1.0）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
6	断熱材（注4）	–	ポリスチレンボード	–
7	絶縁用シート（注4）	–	PPヤーンクロス	–
8	保護コンクリート（注5）（注6）	–	–	–

◆BI-2　砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注2）	–	エンタルタッチダカンルーフィング	–
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2（1.0）（注3）	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.2（1.0）
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
8	断熱材（注4）	–	ポリスチレンボード	–
9	絶縁用シート（注4）	–	ポリエチレンフィルム	–
10	保護コンクリート（注5）（注6）	–	–	–

（注）1. 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/㎡）とする。
2. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。
3. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（　）内とする。
4. 立上り部への断熱材および絶縁用シートの設置は、特記による。
5. 立上り部における保護工法は、特記による。
6. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

■アスファルト防水

屋根露出防水密着工法の種別及び工程　改修 M4C工法

◆C-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	仕上げ塗料塗り（注2）	–	クルタルコート各色	–

◆C-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	仕上げ塗料塗り（注2）	–	クルタルコート各色	–

◆C-3

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	改質アスファルトルーフィングシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	トータルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	仕上げ塗料塗り（注2）	–	クルタルコート各色	–

◆C-4

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 (注1)	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	改質アスファルトルーフィングシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	トータルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
3	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	仕上げ塗料塗り（注2）	–	クルタルコート各色	–

（注）1．下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。
2．仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

屋根露出防水絶縁工法の種別及び工程　新築　改修 M3D工法 P0D工法

◆D-1　部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注2）	–	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	– （1.0）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	仕上げ塗料塗り（注5）	–	クルタルコート各色	–

◆D-1　砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注3）	–	エンタルタッチダカンルーフィング	–
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0) (注4)	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング１５００ アスファルト流し張り	1.0
6	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
7	仕上げ塗料塗り（注5）	–	クルタルコート各色	–

◆D-2　部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトシート 張付け（非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注2）	1.0	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	– （1.0）
3	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	仕上げ塗料塗り（注5）	–	クルタルコート各色	–

◆D-2　砂付あなあきルーフィングを用いる場合

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	砂付あなあきルーフィング（注3）	–	エンタルタッチダカンルーフィング	–
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0) (注4)	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング１５００ アスファルト流し張り	1.0
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	仕上げ塗料塗り（注5）	–	クルタルコート各色	–

（注）1．P0D工法の場合で、アスファルトプライマーの吸い込みが著しく、工程１の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。（改修のみ）　2．部分粘着層付改質アスファルトルーフィングを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/㎡）とする。　3．砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。　4．砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（　）内とする。　5．仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

■アスファルト防水

屋根露出防水絶縁断熱工法の種別及び工程　新築　改修 P0DI工法 M3DI工法 M4DI工法

◆DI-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2 （注1）	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	断熱材張付け	1.0	硬質ウレタンボード アスファルト張付け	1.0
4	部分粘着層付改質アスファルトシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上（注4）	–	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	– （1.0）
5	改質アスファルトルーフィングシート（露出複層防水用R種）2.0mm以上 アスファルト流し張り	1.2	アプトダカンシート アスファルト流し張り	1.2
6	仕上げ塗料塗り（注5）	–	クルタルコート各色	–

◆DI-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2 （注1）	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	断熱材張付け	1.0	硬質ウレタンボード アスファルト張付け	1.0
4	部分粘着層付改質アスファルトシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上（注4）	–	エアーフラップシートRG （トータルルーフィング）	– （1.0）
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2	カピタルダカンルーフィング アスファルト流し張り	1.2
6	仕上げ塗料塗り（注5）	–	クルタルコート各色	–

（注）1. 下地が既存防水層の場合は、工程1および工程2を省略する。
2. P0DI工法の場合で、アスファルトプライマーの吸い込みが著しく、工程1の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。（改修のみ）
3. 立上り部は、工程2及び工程3を省略する 。
4. 立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート (非露出複層防水用Ｒ種) 1.5mm以上の張付け (使用量1.0kg/㎡) とする。
5. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

屋内防水密着工法の種別及び工程　新築　改修 P1E工法 P2E工法

◆E-1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り(注2)	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
6	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
7	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0

◆E-2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注1）	アスファルトプライマー塗り	0.2	TSプライマー	0.2
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	カピタルルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0
5	アスファルトはけ塗り	1.0	アスファルトはけ塗り	1.0

（注）1．下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。（改修のみ）
2．E-1の工程3を行う場合は、特記による。特記がなければ、貯水槽、浴槽等の常時水に接する部位に適用する。

■改質アスファルトシート防水

屋根露出防水密着工法の種別及び工程　新築　改修 M4AS工法

◆AS-T1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注2）	アスファルトプライマー塗り	0.2 （0.4） （注1）	TSプライマー	0.2 （0.4）
2	改質アスファルトシート （非露出複層防水用R種）2.5mm以上	–	CTシート	–
3	改質アスファルトシート （露出複層防水用R種）3.0mm以上	–	アプトダカンシートCT	–
4	仕上げ塗料塗り（注3）	–	クルタルコート各色	–

◆AS-T2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注2）	アスファルトプライマー塗り	0.2 （0.4） （注1）	TSプライマー	0.2 （0.4）
2	改質アスファルトシート （露出単層防水用R種）4.0mm以上	–	アプトダカンシートCT	–
3	仕上げ塗料塗り（注3）	–	クルタルコート各色	–

◆AS-J2

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注2）	アスファルトプライマー塗り	0.2 （0.4） （注1）	クルタルプライマーA	0.2 （0.4）
2	粘着層付改質アスファルトシート （露出単層防水用R種）3.0mm以上	–	クルタルシートES-530	–
3	仕上げ塗料塗り（注3）	–	クルタルコート各色	–

（注）1．ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマー使用量を（　）内とする。
2．下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。
3．仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

屋根露出防水絶縁工法の種別及び工程　新築　改修 M3AS工法 P0AS工法

◆AS-T3

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2 （0.4） （注2）	TSプライマー	0.2 （0.4）
2	部分粘着層付改質アスファルトシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 （注5）	–	エアーフラップシートCT （CTシート）	–
3	改質アスファルトシート （露出複層防水用R種）3.0mm以上	–	アプトダカンシートCT	–
4	仕上げ塗料塗り（注10）	–	クルタルコート各色	–

◆AS-T4

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2 （0.4） （注2）	TSプライマー	0.2 （0.4）
2	あなあきシート（注6）（注7）	–	エンタルタッチGルーフィング	–
3	改質アスファルトシート （露出単層防水用R種）4.0mm以上	–	アプトダカンシートCT	–
4	仕上げ塗料塗り（注10）	–	クルタルコート各色	–

◆AS-J1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2 （0.4） （注2）	クルタルプライマーA	0.2 （0.4）
2	部分粘着層付改質アスファルトシート （非露出複層防水用R種） 1.5mm以上（注8）	–	エアーフラップシートCT （クルタルシートFP-150）	–
3	粘着層付改質アスファルトシート （露出複層防水用R種）2.0mm以上	–	クルタルシートES-530	–
4	仕上げ塗料塗り（注10）	–	クルタルコート各色	–

◆AS-J3（注1）

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1	アスファルトプライマー塗り	0.2 （0.4） （注2）	クルタルプライマーA	0.2 （0.4）
2	部分接着用シート（注9）	–	エアーフラップシートCT	–
3	粘着層付改質アスファルトシート （露出単層防水用R種）3.0mm以上 （注4）	–	クルタルシートES-530	–
4	仕上げ塗料塗り（注10）	–	クルタルコート各色	–

（注）1．AS-J3は、P0AS工法の場合のみとする。
2．ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマー使用量を（　）内とする。
3．P0AS工法の場合で、プライマーの吸い込みが著しく、工程1の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。（改修のみ）
4．AS-J3の工程3を部分粘着層付改質アスファルトシート (露出単層防水用Ｒ種、3.0mm以上) とする場合は工程2を省略し、立上り部は粘着層付改質アスファルトシート (露出単層防水用Ｒ種、3.0mm以上) とする。（改修のみ）
5．AS-T3の立上り部は、工程2を改質アスファルトシート (非露出複層防水用Ｒ種、2.5mm 以上) とする。
6．AS-T4の立上り部は、あなあきシートを省略する。
7．AS-T4で、工程3に用いる改質アスファルトシートを下地に部分的溶着させる場合は、工程2を省略することができる
8．AS-J1の立上り部は、工程2を粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用Ｒ種、1.5mm以上) とする。
9．AS-J3の立上り部は、部分接着用シートを省略する。
10．仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、改質アスファルトシート製造所の仕様による。

■改質アスファルトシート防水

屋根露出防水絶縁断熱工法の種別及び工程 新築 改修 M3ASI工法 M4ASI工法 P0ASI工法

◆ASI-T1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注2）	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) （注1）	TSプライマー	0.2 (0.4)
2	断熱材張付け（注3）	–	硬質ウレタンボード TSコーチング点張り	0.5
3	部分粘着層付改質アスファルトシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 （注4）	–	エアーフラップシートCT （CTシート）	–
4	改質アスファルトシート （露出複層防水用R種）3.0mm以上	–	アプトダカンシートCT	–
5	仕上げ塗料塗り（注6）	–	クルタルコート各色	–

◆ASI-J1

工程	材料	使用量	製品名	使用量
1 （注2）	アスファルトプライマー塗り	0.2 (0.4) （注1）	クルタルプライマーA	0.2 (0.4)
	断熱材張付け（注3）	–	硬質ウレタンボード TSコーチング点張り	0.5
2	部分粘着層付改質アスファルトシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 （注5）	–	エアーフラップシートCT （クルタルシートFP-150）	–
3	粘着層付改質アスファルトシート （露出複層防水用R種）2.0mm以上	–	クルタルシートES-530	–
4	仕上げ塗料塗り（注6）	–	クルタルコート各色	–

（注）1．ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマー使用量を（　）内とする。
2．下地が既存防水層の場合は、工程1を省略する。
3．防湿用シートの設置は、特記による。
4．ASI-T1の立上り部は、工程3を改質アスファルトシート (非露出複層防水用 R 種、2.5mm) とする。
5．ASI-J1の立上り部は、工程3を粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用 R種、1.5mm 以上) とする。
6．仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

材料一覧

◆主要材料

種　別	品　名		規　格	適　用
砂付ルーフィング	カピタルダカンルーフィング	1m×8m	砂付ストレッチルーフィング800 JIS A 6022 適合品	仕上張り用
	アプトダカンシート	1m×8m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	クルタルシートES-530	1m×8m	粘着層付改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	アプトダカンシートCT	1m×8m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
ルーフィング	カピタルルーフィング	1m×16m	ストレッチルーフィング1000 JIS A 6022 適合品	下、中、上張り用
	アプトシート	1m×8m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	トータルルーフィング	1m×15m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適各品 R種、Ⅱ類	
	エアーフラップシートRG	1m×16m	部分粘着層付改質アスファルトシート JIS A 6013 適各品 R種、Ⅱ類	
	アスファルトルーフィング1500	1m×16m	アスファルトルーフィング JIS A 6005 適格品	
	クルタルシートES-525	1m×8m	粘着層付改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	クルタルシートFP-150	1m×16m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	エアーフラップシートCT	1m×16m	部分粘着層付改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
	CTシート	1m×8m	改質アスファルトシート JIS A 6013 適合品 R種、Ⅱ類	
あなあきルーフィング	エンタルタッチダカンルーフィング	1m×8m	砂付あなあきルーフィング2500 JIS A 6023 適合品	絶縁下張り用
	エンタルタッチGルーフィング	1m×16m	あなあきルーフィング1100 JIS A 6023 適格品	
網状ルーフィング	TSビニロンメッシュ#1	1m×33m	網状アスファルトルーフィング JIS A 6012 適格品	増張り
改質アスファルト	クルタルコンパウンド	10kg箱入	改質アスファルトコンパウンド	防水工事用
アスファルト	アスファルトコンパウンド	25kg袋入	JIS K 2207 3種	

◆副資材

品　名	規　格		適　用	
TSプライマー	15kg缶入（アスファルト系溶剤型）		下地処理	
TS水性プライマー	17kg缶入（アスファルト系水性型）			
クルタルプライマーA	18L缶入（ゴムアスファルト系溶剤型）			
クルタルコート	グレー、ブラウン、グリーン	16kg缶入	砂付仕上用	0.5kg/㎡～0.6kg/㎡
	グレー、ブラウン、グリーン（硅砂入）	20kg缶入		1.5kg/㎡～1.7kg/㎡
クルタルコート高反射	シルバーグレー、ブラウン、グリーン	16kg缶入		0.5kg/㎡～0.7kg/㎡
TSコーチング	18kg缶入（ゴムアスファルト系溶剤型）		防水端末シール材 断熱材接着用	
クルタルボンドカートリッジ	330cc×30本箱入（ゴムアスファルト系溶剤型）		防水端末シール材	
クルタルシーラント	18kg缶入（ゴムアスファルト系溶剤型）		砂面処理材	
クルタルボンドH	20kg缶入（アスファルト系溶剤型）		下地活性剤	
硬質ウレタンボード	605×910mm 25、30、35、40、50、60mm各厚		露出断熱防水用　JIS A 9521	
ポリスチレンボード	910×910mm 25、30、35、40、50mm各厚		押え断熱防水用　JIS A 9521	
FP-150テープ	各幅×16m（改質アスファルトシート）		増張り用	
CTテープ	各幅×8m　（改質アスファルトシート）			
PPヤーンクロス	1m×100m ポリプロピレンクロス平織 70g/㎡程度		押え防水絶縁用シート	
ポリエチレンフィルム	2m×50m 0.15mm厚			
とも砂	30kg袋入		化粧用	
改修用ドレン	横引き、竪用 各2個入		改修用	
ドレンキャップ	アルミダイカスト製 横引用、竪用			
コーナーキャント	910mm 100本箱入		コーナー用	
脱気筒	ステンレス製		平場用	